

# 相模原市市民満足度調査

## ダイジェスト版

平成18年9月

相模原市

# 目 次

## I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査設計	1
3	調査の内容	1
4	回収結果	2
5	結果を見る上での注意事項	3
6	回答者の基本属性	4
(1)	性別	4
(2)	年齢	4
(3)	家族構成	4
(4)	居住地	5
(5)	居住年数	6
(6)	職業	6
(7)	通勤・通学地	6

## II 総 括

1	全体の回答状況	7
2	施策の満足度及び重要度	8
(1)	満足度	8
(2)	重要度	8
3	満足度と重要度の相関関係	11
(1)	総括	11
(2)	散布図	12
(3)	改善要望度	13
4	基本属性別満足度及び重要度	14
(1)	性別	14
(2)	年齢別	15
(3)	家族構成別	17

## III 調査結果

	施策体系表と調査票及び設問番号	19
1	安心して生活できる福祉社会	20
(1)	福祉文化の創造とバリアフリ - の推進 (A問1)	20
(2)	いきいきとした高齢社会の創造 (B問1)	20
(3)	障害者の自立支援と社会参加 (A問2)	21
(4)	援護を要する人の自立援助 (B問2)	21
(5)	社会保険制度の充実 (A問3)	22
2	生涯にわたる健康づくり	22
(1)	地域保健対策の充実 (B問3)	22
(2)	市民の健康づくりの推進 (A問4)	23

( 3 )	市民医療の充実 ( B 問 4 )	23
3	子供が健やかに育つ環境づくり	24
( 1 )	子育て環境づくりの推進 ( A 問 5 )	24
4	人間性豊かな子供の育成	24
( 1 )	ゆとりある学校教育の創造 ( B 問 5 )	24
( 2 )	青少年の健全育成 ( A 問 6 )	25
5	いきいきとした生涯学習社会	25
( 1 )	生涯学習の推進 ( B 問 6 )	25
( 2 )	生涯スポーツ・レクリエーションの振興 ( A 問 7 )	26
6	彩りのある市民文化の創造	26
( 1 )	多彩な市民文化の振興 ( B 問 7 )	26
( 2 )	郷土意識づくりの推進 ( A 問 8 )	27
( 3 )	文化的視点に立った行政の推進 ( B 問 8 )	27
7	個性豊かなコミュニティづくり	28
( 1 )	市民主体のまちづくり ( A 問 9 )	28
( 2 )	ボランティア活動の促進 ( B 問 9 )	28
8	国際平和と人権が尊重される社会の実現	29
( 1 )	世界とともに生きる地域社会の実現 ( A 問 10 )	29
( 2 )	人権尊重のまちづくり ( B 問 10 )	29
( 3 )	男女共同参画社会づくりの推進 ( A 問 11 )	30
9	人と自然にやさしい地域社会	30
( 1 )	地球環境の保全 ( B 問 11 )	30
( 2 )	リサイクル型社会の構築 ( A 問 12 )	31
10	水やみどりの保全と創造	31
( 1 )	相模川の保全と魅力づくり ( B 問 12 )	31
( 2 )	みどりと調和した水辺空間づくり ( A 問 13 )	32
( 3 )	みどりの保全と創造 ( B 問 13 )	32
( 4 )	魅力ある公園づくり ( A 問 14 )	33
11	安全に暮らせる都市の実現	33
( 1 )	災害に強いまちづくり ( B 問 14 )	33
( 2 )	安心して暮らせるまちづくり ( A 問 15 )	34
12	美しいまちなみと良好な居住環境の創造	34
( 1 )	魅力ある都市景観の形成 ( B 問 15 )	34
( 2 )	良好な住まいづくりの推進 ( A 問 16 )	35
( 3 )	身近な生活圏のみどり・公園の整備 ( B 問 16 )	35
13	基地全面返還の実現	36
( 1 )	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現 ( A 問 17 )	36
14	総合的、計画的な土地利用	36
( 1 )	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現 ( B 問 17 )	36
15	立地特性を生かした産業の振興	37

( 1 )	活力ある産業の振興 ( A 問 18 )	37
( 2 )	中小企業の育成 ( B 問 18 )	37
( 3 )	工業の振興 ( A 問 19 )	38
( 4 )	商業・サービス業の振興 ( B 問 19 )	38
( 5 )	都市農業の振興 ( A 問 20 )	39
1 6	質の高い都市基盤の整備	39
( 1 )	骨格幹線道路網の整備 ( B 問 20 )	39
( 2 )	安全でゆとりある道路の整備 ( A 問 21 )	40
( 3 )	円滑な道路交通の確保 ( B 問 21 )	40
( 4 )	自動車・自転車駐車対策の推進 ( A 問 22 )	41
( 5 )	河川の整備 ( B 問 22 )	41
( 6 )	下水道の整備と管理 ( A 問 23 )	42
1 7	利便性の高い公共交通網の確立	42
( 1 )	利便性の高い公共交通網の確立 ( B 問 23 )	42
1 8	広域交流都市の形成	43
( 1 )	魅力ある広域交流拠点の整備 ( A 問 24 )	43
( 2 )	広域交流都市圏の形成 ( B 問 24 )	43
1 9	輝きのあるまちづくり	44
( 1 )	輝き魅力ある都市の創造 ( A 問 25 )	44
( 2 )	観光の振興と余暇対策の推進 ( B 問 25 )	44
2 0	高度情報化への対応	45
( 1 )	豊かな市民生活を実現する情報化の推進 ( A 問 26 )	45

# 調査の概要

## 1 調査の目的

本市の施策事業について市民の意識を調査し、今後の事務事業の見直しや政策立案に資することを目的とする。

## 2 調査設計

- (1) 調査地域 相模原市全域
- (2) 調査対象 相模原市在住の20歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000人(A票:1,500人、B票:1,500人)
- (4) 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送調査法
- (6) 調査時期 平成18年5月9日~平成18年5月26日

回答者の負担を軽減し回収率を上げるため、51の調査項目を2種類の調査票、A票(26項目)、B票(25項目)に分けて実施した。

## 3 調査の内容

この調査は、相模原市21世紀総合計画の「節」にあたる施策を調査項目として、各施策の満足度及び重要度を調査項目とした。

(A票、B票共通): 基本属性(性別、年齢、家族構成、居住地域、居住年数、職業、通勤・通学地)

(A票): 以下に挙げた26施策についての満足度及び重要度

福祉文化の創造とバリアフリーの推進/障害者の自立支援と社会参加/社会保険制度の充実/市民健康づくりの推進/子育て環境づくりの推進/青少年の健全育成/生涯スポーツ・レクリエーションの振興/郷土意識づくりの推進/市民主体のまちづくり/世界とともに生きる地域社会の実現/男女共同参画社会づくりの推進/リサイクル型社会の構築/みどりと調和した水辺空間づくり/魅力ある公園づくり/安心して暮らせるまちづくり/良好な住まいづくりの推進/基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現/活力ある産業の振興/工業の振興/都市農業の振興/安全でゆとりある道路の整備/自動車・自転車駐車対策の推進/下水道の整備と管理/魅力ある広域交流拠点の整備/輝き魅力ある都市の創造/豊かな市民生活を実現する情報化の推進

(B票): 以下にあげた25施策についての満足度及び重要度

いきいきとした高齢社会の創造/援護を要する人の自立援助/地域保健対策の充実/市民医療の充実/ゆとりある学校教育の創造/生涯学習の推進/多彩な市民文化の振興/文化的視点に立った行政の推進/ボランティア活動の促進/人権尊重のまちづくり/地球環境の保全/相模川の保全と魅力づくり/みどりの保全と創造/災害に強いまちづくり/魅力ある都市景観の形成/身近な生活圏のみどり・公園の整備/環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現/中小企業の育成/商業・サービス業の振興/骨格幹線道路網の整備/円滑な道路交通の確保/河川の整備/利便性の高い公共交通網の確立/広域交流都市圏の形成/観光の振興と余暇対策の推進

#### 4 回収結果

##### (1) 全体回収結果

	発送数	総回収数	無効票	有効回収数	有効回収率
合計	3,000	1,488	2	1,486	49.5%
A 票	1,500	765	1	764	50.9%
B 票	1,500	723	1	722	48.1%

##### 前回調査結果 (H15)

	発送数	総回収数	無効票	有効回収数	有効回収率
合計	3,000	1,855	11	1,844	61.9%
A 票	1,500	920	3	917	61.6%
B 票	1,500	935	8	927	62.2%

\* 不明戻数 (A 票 12、B 票 10、合計 22) を加味した有効回収率である

##### (2) 地区別回収結果

地区	人口 (人)	人口割合 (%)	標本数 割合 (%)	有効回収数	有効回収率 (%)
本庁	142,586	21.3	626 (20.9)	309	49.4
橋本	69,690	10.4	310 (10.3)	153	49.4
大野北	56,519	8.5	249 (8.3)	125	50.2
大野中	62,243	9.3	288 (9.6)	136	47.2
大野南	68,108	10.2	310 (10.3)	147	47.4
大沢	31,626	4.7	139 (4.6)	58	41.7
田名	29,601	4.4	130 (4.3)	59	45.4
上溝	31,638	4.7	142 (4.7)	62	43.7
麻溝	17,293	2.6	69 (2.3)	45	65.2
新磯	12,741	1.9	57 (1.9)	33	57.9
相模台	44,669	6.7	207 (6.9)	93	44.9
相武台	21,271	3.2	98 (3.3)	44	44.9
東林	41,790	6.3	195 (6.5)	103	52.8
津久井町	28,505	4.3	134 (4.5)	54	40.3
相模湖町	10,330	1.5	46 (1.5)	19	41.3
居住地区不明	-	-	-	46	-
合計	668,610	100.0	3,000	1,486	49.5

\* 人口は、H18.5.1 現在

\* 地区の本庁は (小山、清新、中央、星が丘、横山、光が丘) である。

## 5 結果を見る上での注意事項

- (1) 表中のnは、回答者数のことであり、回答はすべてnを基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入した。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 集計結果の表やグラフは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。
- (3) 本文中の満足度、重要度及び改善要望度は、下記の式によって質問ごとに算出した数値である。

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足}) \times 5 + (\text{やや満足}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要}) \times 5 + (\text{やや重要}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{あまり重要でない}) \times 2 + (\text{重要でない}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{改善要望度} = \frac{\{ - (\text{満足度} - \text{満足度の平均}) + (\text{重要度} - \text{重要度の平均}) \}}{2}$$

満足度及び重要度をそれぞれ同等の尺度で評価し、満足度及び重要度がともに平均になる点を原点として算出される指数を、改善要望度とする。

- (4) 満足度及び重要度は少数点第4位を四捨五入し、改善要望度は小数点第5位を四捨五入して表してある。
- (5) 今回の調査結果による標本誤差は下記のとおりである。例えば、ある質問の回答者数が764で「満足」の回答が50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.62%以内(46.38%~53.62%)とみることができる。

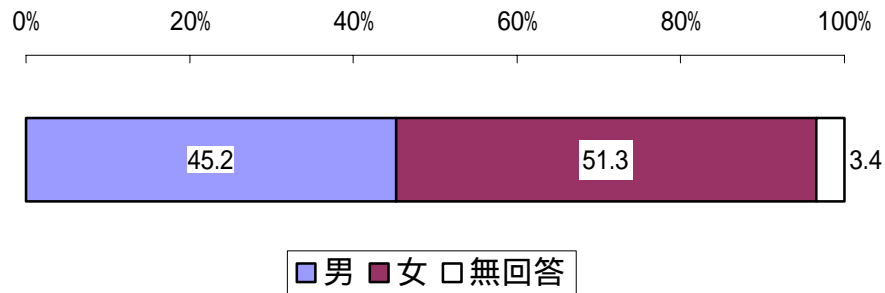
回答比率 回答者数	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
764	±2.17	±2.89	±3.32	±3.54	±3.62
722	±2.23	±2.98	±3.41	±3.65	±3.72

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{\text{回答比率} (1 - \text{回答比率})}{\text{回答者数}}}$$

## 6 回答者の基本属性

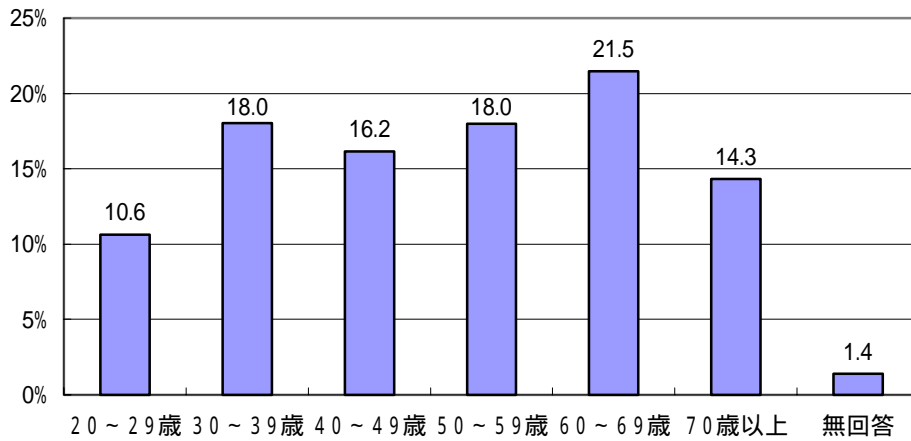
### (1) 性別

N = 1,486



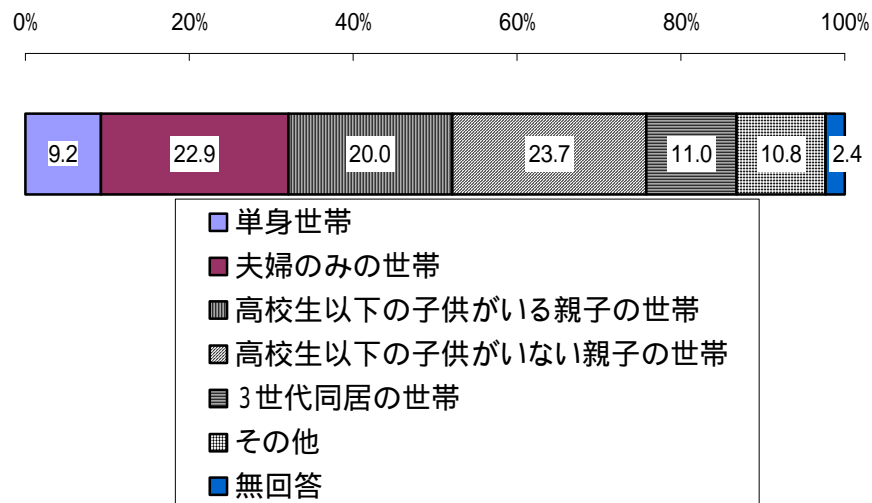
### (2) 年齢

N = 1,486



### (3) 家族構成

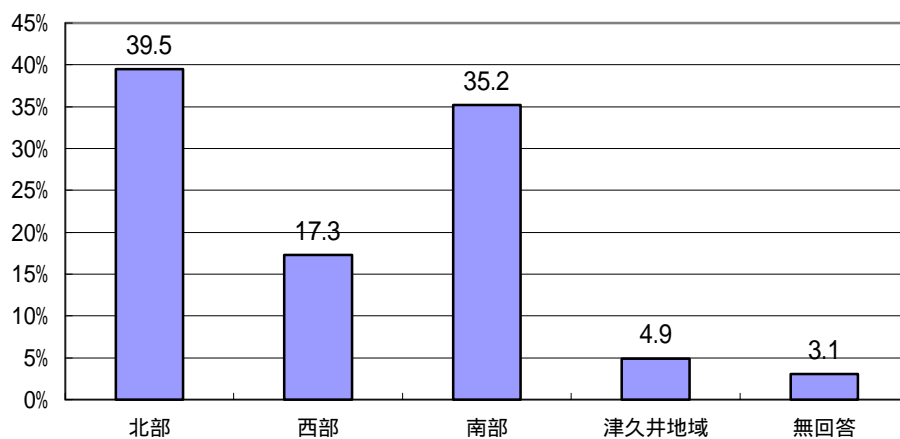
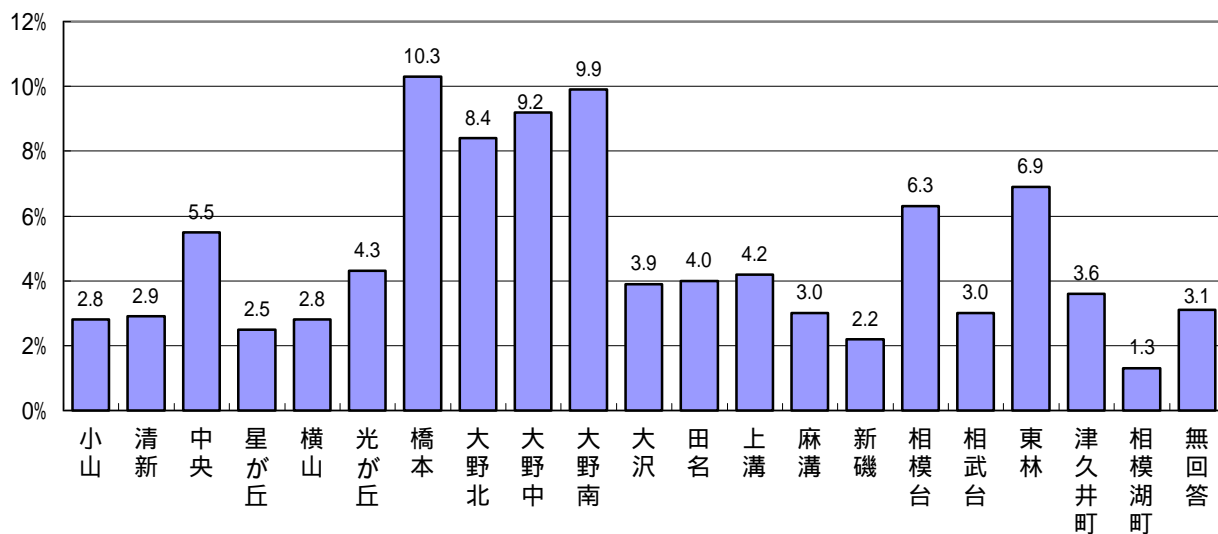
N = 1,486



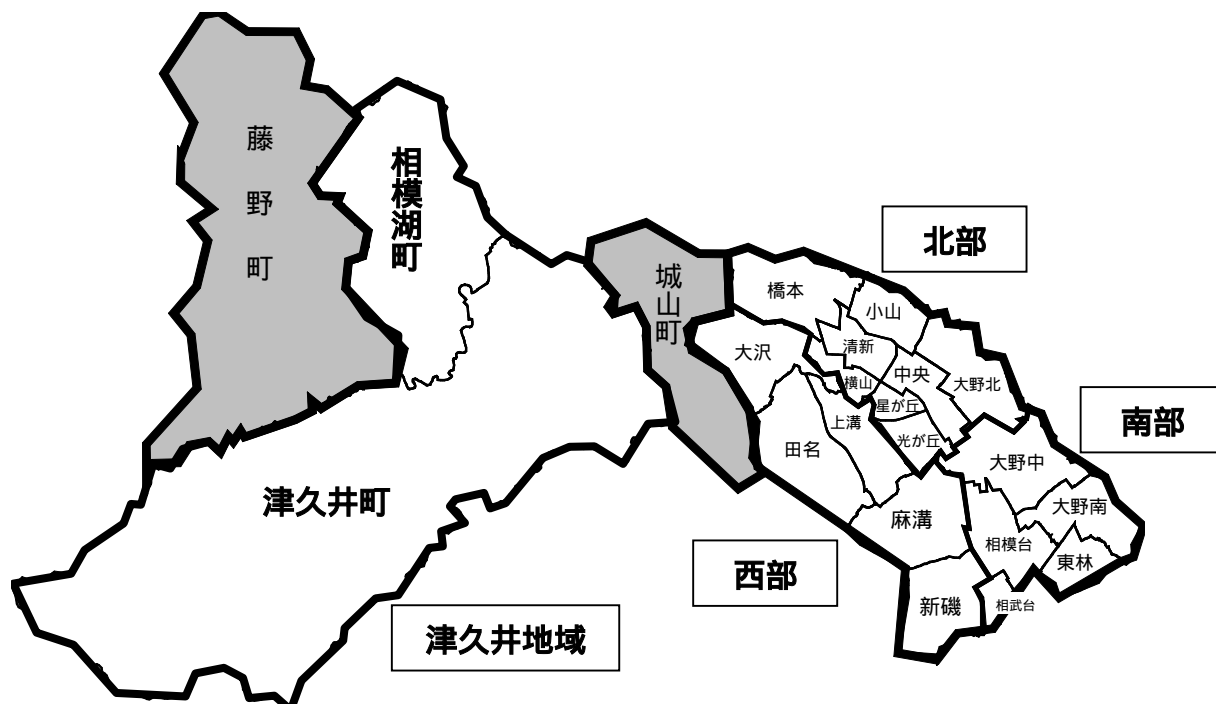


(4) 居住地

N = 1,486

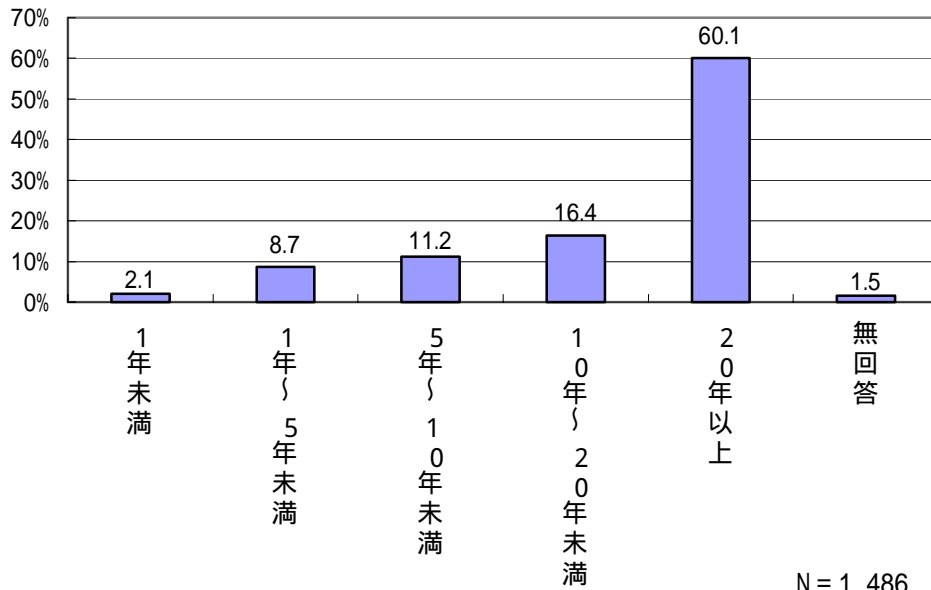


N = 1,486



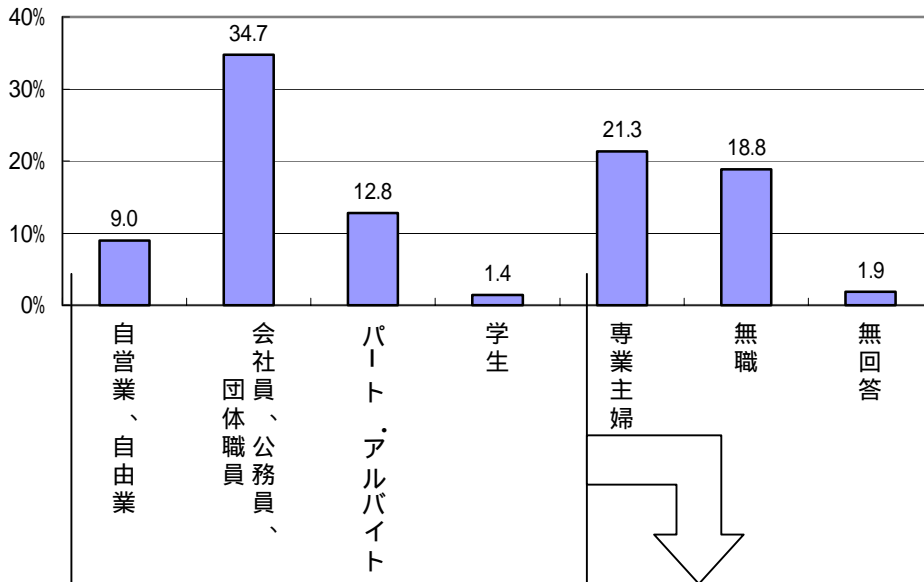
(5) 居住年数

N = 1,486



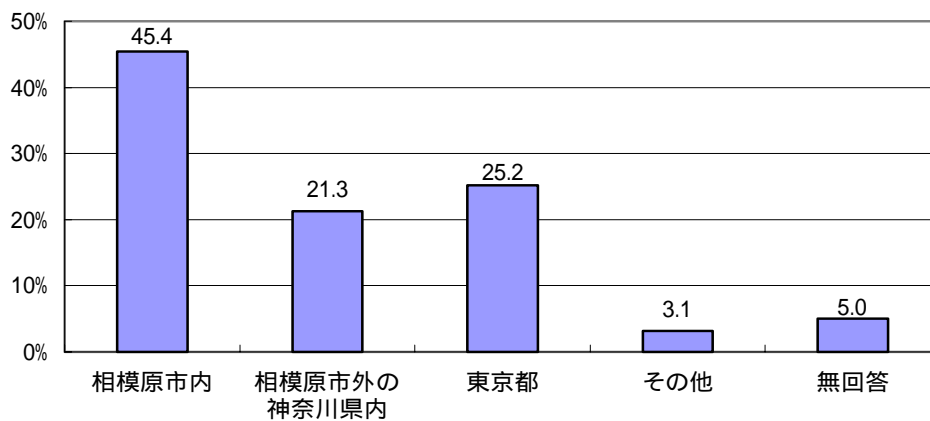
(6) 職業

N = 1,486



(7) 通勤・通学地

N = 861



# 総括

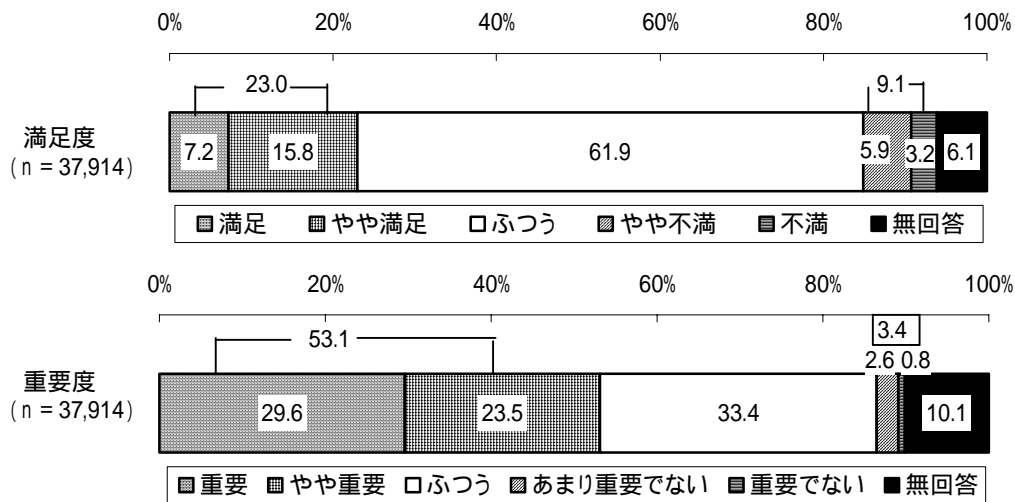
## 1 全体の回答状況

全回答結果の満足度については、6割以上（61.9%）が「ふつう」と回答し、「満足」、「やや満足」を合わせて23.0%で、「不満」、「やや不満」を合わせると9.1%と1割を下回った。

重要度については、「重要」、「やや重要」を合わせて53.1%であり、「重要でない」、「あまり重要ではない」を合わせた3.4%を大きく上回った。

前回調査と比較すると、全体の回答状況の満足度、重要度は大きな差異はみられない。

今回調査で、満足層（満足+やや満足）がもっとも高かった「魅力ある公園づくり」は、今回調査（44.5%）、前回調査（50.8%）で前回調査より6.3ポイント下がっている。逆に不満層（不満+やや不満）が高かった「自動車・自転車駐車対策の推進」は、今回調査（25.0%）、前回調査（32.0%）で前回調査より7ポイント下がっている。



\* nは延べ回答数（37,914人）

## 2 施策の満足度及び重要度

---

### (1) 満足度

満足度を評価点の高い順に並べた結果をみると、「魅力ある公園づくり」、「魅力ある都市景観の形成」、「みどりの保全と創造」などといった公園、景観に関する施策が上位にくる結果となった。そのほか「下水道の整備と管理」、「観光の振興と余暇対策の推進」などの施策が上位であった。

一方、もっとも下位の施策は「自動車・自転車駐車対策の推進」であり、そのほか「ゆとりある学校教育の創造」、「人権尊重のまちづくり」、「円滑な道路交通の確保」、「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」などの施策が下位であった。

前回調査と比較すると、満足度がもっとも高くなった施策は「安心して暮らせるまちづくり」で前回 47 位から 26 位となり 21 位上昇したほか、「骨格幹線道路網の整備」が前回 48 位から 30 位となり 18 位上昇した。

一方、もっとも満足度が低くなった施策は「男女共同参画社会づくりの推進」で前回 34 位から 43 位となり 9 位下がったほか、「ゆとりある学校教育の創造」も前回 41 位から 50 位となり 9 位下がった。

満足度のもっとも高い「魅力ある公園づくり」は前回同様に 1 位で、満足度のもっとも低い「自動車・自転車駐車対策の推進」も前回同様に 51 位であった。

### (2) 重要度

重要度を評価点の高い順に並べた結果をみると、「市民医療の充実」、「安心して暮らせるまちづくり」、「災害に強いまちづくり」、「安全でゆとりある道路の整備」などといった安全・安心に関する施策が上位にくる結果となった。そのほか「いきいきとした高齢社会の創造」などの施策が上位であった。

一方、もっとも下位の施策は「多彩な市民文化の振興」、「文化的視点に立った行政の推進」、「生涯スポーツ・レクリエーションの振興」などといった文化、余暇に関する施策が下位にくる結果となった。そのほか「輝き魅力ある都市の創造」、「世界とともに生きる地域社会の実現」などの施策が下位であった。

前回調査と比較すると、重要度がもっとも高くなった施策は「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」で前回 17 位から 6 位となり 11 位上昇した。

一方、もっとも重要度が低くなった施策は「ゆとりある学校教育の創造」で前回 22 位から 36 位となり 14 位下がったほか、「中小企業の育成」が前回 27 位から 40 位となり 13 位下がった。

満足度

順位	施策名	満足度
1位	魅力ある公園づくり	3.544
2位	魅力ある都市景観の形成	3.439
3位	下水道の整備と管理	3.426
4位	みどりの保全と創造	3.423
5位	観光の振興と余暇対策の推進	3.374
6位	リサイクル型社会の構築	3.361
7位	市民健康づくりの推進	3.354
8位	郷土意識づくりの推進	3.325
9位	相模川の保全と魅力づくり	3.319
10位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	3.313
11位	河川の整備	3.308
12位	みどりと調和した水辺空間づくり	3.301
13位	ボランティア活動の促進	3.284
14位	災害に強いまちづくり	3.263
15位	多彩な市民文化の振興	3.260
16位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3.243
17位	輝き魅力ある都市の創造	3.240
18位	生涯学習の推進	3.234
19位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	3.232
20位	広域交流都市圏の形成	3.211
21位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	3.208
22位	障害者の自立支援と社会参加	3.205
23位	都市農業の振興	3.197
24位	市民医療の充実	3.193
25位	魅力ある広域交流拠点の整備	3.176
26位	安心して暮らせるまちづくり	3.168
27位	市民主体のまちづくり	3.167
28位	地域保健対策の充実	3.154
29位	活力ある産業の振興	3.151
30位	骨格幹線道路網の整備	3.140
31位	世界とともに生きる地域社会の実現	3.138
32位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	3.135
33位	工業の振興	3.125
34位	青少年の健全育成	3.121
35位	地球環境の保全	3.107
36位	いきいきとした高齢社会の創造	3.104
37位	子育て環境づくりの推進	3.099
38位	商業・サービス業の振興	3.095
39位	文化的視点に立った行政の推進	3.092
40位	援護を要する人の自立援助	3.079
41位	中小企業の育成	3.074
42位	社会保険制度の充実	3.068
43位	男女共同参画社会づくりの推進	3.066
44位	良好な住まいづくりの推進	3.065
45位	安全でゆとりある道路の整備	3.064
46位	利便性の高い公共交通網の確立	3.054
47位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	3.032
48位	円滑な道路交通の確保	3.029
49位	人権尊重のまちづくり	3.013
50位	ゆとりある学校教育の創造	2.986
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	2.950

平均	3.190
----	-------

前回調査結果(H15年)		
順位	満足度	前回比
1位	3.666	
4位	3.441	
3位	3.462	
2位	3.474	
6位	3.356	
8位	3.330	
7位	3.342	
13位	3.270	▲
11位	3.320	
10位	3.321	
23位	3.200	▲
5位	3.357	▼
18位	3.222	▲
14位	3.257	
12位	3.315	
15位	3.237	
9位	3.326	▼
16位	3.230	
21位	3.211	
20位	3.211	
19位	3.214	
24位	3.196	
17位	3.226	▼
25位	3.166	
22位	3.209	
47位	3.003	▲
30位	3.136	
29位	3.142	
26位	3.149	
48位	2.998	▲
28位	3.143	
31位	3.132	
38位	3.086	▲
36位	3.107	
27位	3.144	▼
37位	3.102	
32位	3.129	▼
33位	3.118	▼
35位	3.107	
40位	3.058	
44位	3.008	
39位	3.079	
34位	3.116	▼
42位	3.038	
46位	3.005	
45位	3.007	
49位	2.886	
50位	2.852	
43位	3.020	▼
41位	3.046	▼
51位	2.751	

平均	3.175
----	-------

\* 満足度は小数点第4位で四捨五入して表してある

	前回と同順位
	1～4位アップ
	1～4位ダウン
▲	5位以上アップ
▼	5位以上ダウン

重要度

順位	施策名	重要度
1位	市民医療の充実	4.422
2位	安心して暮らせるまちづくり	4.377
3位	災害に強いまちづくり	4.330
4位	安全でゆとりある道路の整備	4.323
5位	いきいきとした高齢社会の創造	4.292
6位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	4.258
7位	社会保険制度の充実	4.221
8位	自動車・自転車駐車対策の推進	4.220
9位	障害者の自立支援と社会参加	4.161
10位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	4.150
11位	子育て環境づくりの推進	4.148
12位	下水道の整備と管理	4.125
13位	市民主体のまちづくり	4.118
14位	リサイクル型社会の構築	4.116
15位	市民健康づくりの推進	4.109
16位	円滑な道路交通の確保	4.047
17位	援護を要する人の自立援助	4.040
18位	地球環境の保全	4.025
19位	人権尊重のまちづくり	4.012
20位	地域保健対策の充実	4.012
21位	みどりと調和した水辺空間づくり	4.003
22位	みどりの保全と創造	3.960
23位	魅力ある公園づくり	3.927
24位	利便性の高い公共交通網の確立	3.904
25位	青少年の健全育成	3.847
26位	河川の整備	3.847
27位	良好な住まいづくりの推進	3.841
28位	骨格幹線道路網の整備	3.785
29位	魅力ある広域交流拠点の整備	3.784
30位	相模川の保全と魅力づくり	3.779
31位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	3.777
32位	ボランティア活動の促進	3.771
33位	広域交流都市圏の形成	3.745
34位	魅力ある都市景観の形成	3.738
35位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	3.724
36位	ゆとりある学校教育の創造	3.635
37位	商業・サービス業の振興	3.634
38位	工業の振興	3.631
39位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	3.613
40位	中小企業の育成	3.608
41位	生涯学習の推進	3.595
42位	都市農業の振興	3.561
43位	観光の振興と余暇対策の推進	3.536
44位	郷土意識づくりの推進	3.535
45位	活力ある産業の振興	3.534
46位	男女共同参画社会づくりの推進	3.513
47位	世界とともに生きる地域社会の実現	3.477
48位	輝き魅力ある都市の創造	3.430
49位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3.418
50位	文化的視点に立った行政の推進	3.412
51位	多彩な市民文化の振興	3.368

平均	3.871
----	-------

前回調査結果(H15年)		
順位	重要度	前回比
1位	4.481	
2位	4.426	
4位	4.331	
3位	4.347	
5位	4.290	
17位	4.098	▲
7位	4.234	
6位	4.283	
10位	4.187	
9位	4.219	
15位	4.106	
12位	4.168	
14位	4.118	
8位	4.220	▼
21位	4.048	▲
11位	4.186	▼
16位	4.106	
13位	4.145	▼
19位	4.065	
18位	4.085	
23位	4.019	
20位	4.063	
24位	4.004	
26位	3.887	
25位	3.891	
29位	3.844	
28位	3.858	
34位	3.765	▲
35位	3.764	▲
33位	3.790	
31位	3.798	
30位	3.809	
37位	3.724	
32位	3.796	
36位	3.740	
22位	4.036	▼
40位	3.681	
38位	3.700	
43位	3.633	
27位	3.867	▼
41位	3.666	
44位	3.559	
48位	3.506	▲
46位	3.533	
39位	3.689	▼
42位	3.636	
45位	3.545	
49位	3.492	
47位	3.509	
50位	3.423	
51位	3.394	

平均	3.917
----	-------

\* 重要度は小数点第4位で四捨五入して表してある

	前回と同順位
	1～4位アップ
	1～4位ダウン
▲	5位以上アップ
▼	5位以上ダウン

### 3 満足度と重要度の相関関係

#### (1) 総括

満足度と重要度について施策の分野別に特徴をみると、福祉文化都市に関する施策については、満足度は比較的平均的な値を示しているが、重要度は施策によって最大で1ポイントの開きがある。特に福祉や健康、子育て環境に関する分野については比較的「重要度」が高く、生涯学習や文化の創造、国際平和・人権といった分野については「重要度」が比較的低くなっている。

環境共生都市に関する施策については、満足度・重要度ともに比較的高くなっている。特に水やみどりの保全、居住環境に関する分野については「満足度」が比較的高く、災害や防犯に関する分野については「重要度」が比較的高くなっている。

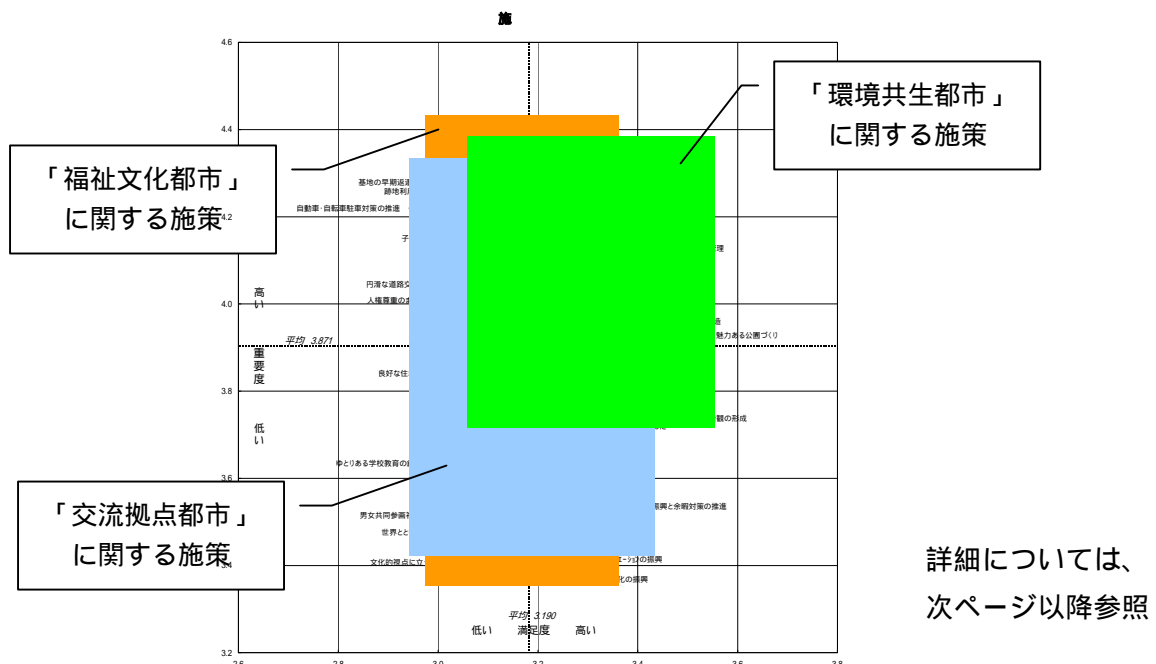
交流拠点都市に関する施策については、満足度・重要度ともに施策によって満足度は最大で0.5ポイント、重要度は最大で約1ポイントの開きがある。特に産業振興や魅力あるまちづくりに関する分野については「重要度」が比較的低いほか、都市基盤の整備に関する分野については「満足度」が比較的低く、重要度が比較的高くなっている。

満足度と重要度の相関関係について総括すると、満足度が低く重要度が高い「優先して改善を要する施策」については、道路整備や自動車・自転車駐車対策などの都市基盤の整備に関する施策、高齢者対策や社会保険制度の充実などの福祉分野に関する施策のほか、基地返還に関する施策が位置づけられている。

満足度が低く重要度も低い「現状維持またはあり方について検討を要する施策」については、男女共同参画など人権が尊重される社会の実現に関する施策、中小企業の育成など各種産業振興に関する施策などが位置づけられている。

満足度が高く重要度が低い「改善の必要性が低い施策」については、生涯学習・スポーツ・レクリエーションなどの推進・振興に関する施策、郷土意識・市民文化などの創造に関する施策のほか、観光振興・余暇対策などの魅力あるまちづくりに関する施策が位置づけられている。

満足度が高く重要度も高い「現在の水準を維持する施策」については、医療・保健などの健康づくりに関する施策、リサイクルなどの環境保全に関する施策のほか、水やみどりの保全に関する施策が位置づけられている。

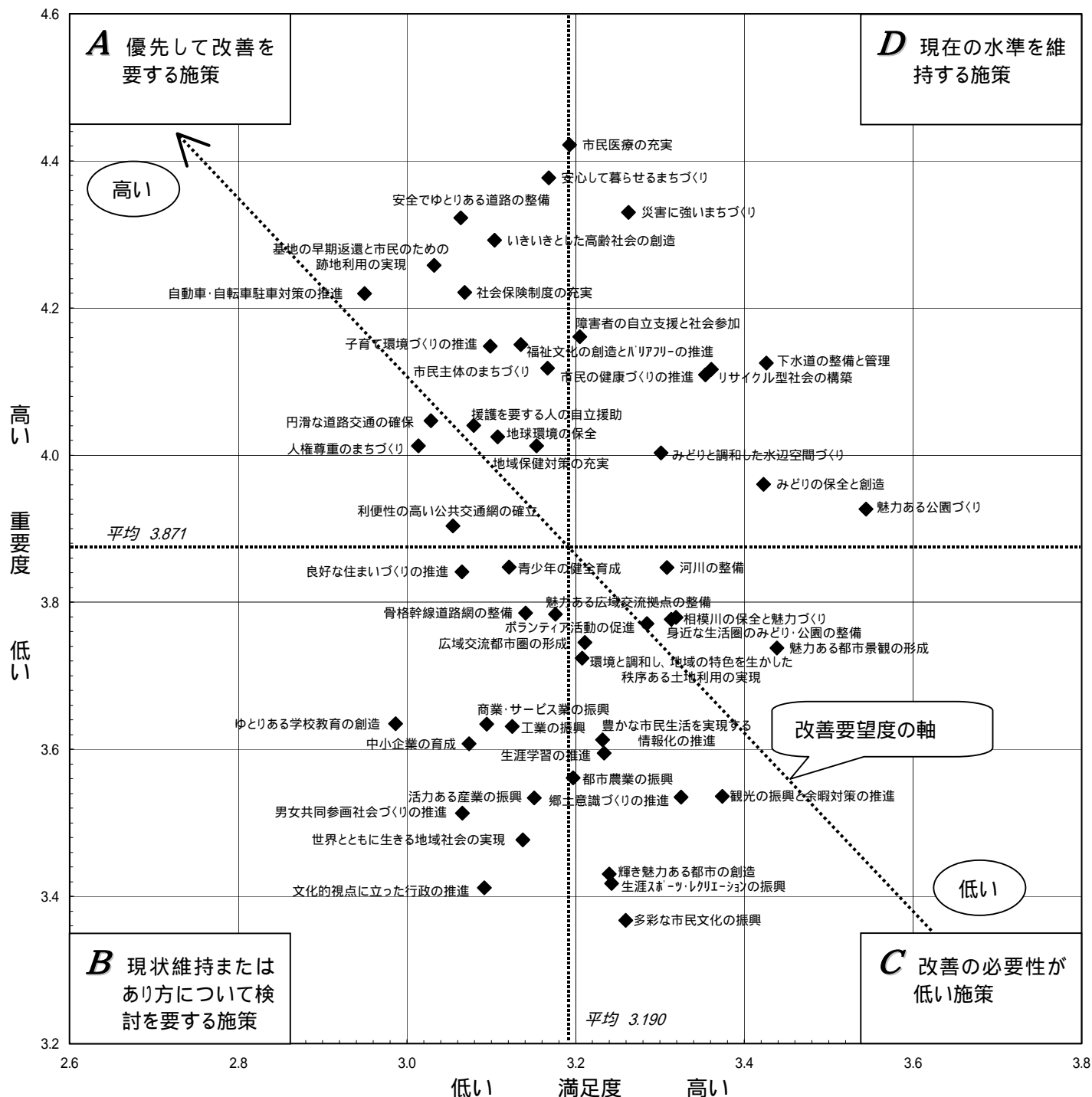


(2) 散布図

満足度と重要度の評価点で、各施策の位置を表したのが下のグラフである。縦横の平均線で区切られた領域にある施策は、おおまかにグラフの中のA、B、C、Dのような分類となる。

なお、A～Dの分類は、施策全体の重要度及び満足度の平均線で分類した相対的なものであり、平均線に近くなるほど、隣接する領域の要素も含まれることになる。よって施策を明確に分類するものではない。また、上記の分類と改善要望度（次ページ）との関係に定率的な相関関係はないが、一般的にAの領域には改善要望度が高い施策が多く、Cの領域には改善要望度が低い施策が多い。

施策の平均





(3) 改善要望度

満足度及び重要度をそれぞれ同等の尺度で評価し、改善要望度が高い順にならべたものをみると、改善度をもっとも高かった施策は、前回調査と同様の「自動車・自転車の駐車対策の推進」であった。

前回調査と比較すると、改善要望度をもっとも高くなった施策は「子育て環境づくりの推進」であり、対して改善要望度をもっとも低くなった施策は「中小企業の育成」であった。

順位	施策名	改善要望度
1位	自動車・自転車駐車対策の推進	0.4164
2位	安全でゆとりある道路の整備	0.4087
3位	市民医療の充実	0.3875
4位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	0.3853
5位	安心して暮らせるまちづくり	0.3730
6位	いきいきとした高齢社会の創造	0.3586
7位	社会保険制度の充実	0.3338
8位	災害に強いまちづくり	0.2735
9位	子育て環境づくりの推進	0.2606
10位	円滑な道路交通の確保	0.2384
11位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	0.2362
12位	人権尊重のまちづくり	0.2249
13位	援護を要する人の自立援助	0.1982
14位	障害者の自立支援と社会参加	0.1945
15位	市民主体のまちづくり	0.1912
16位	地球環境の保全	0.1671
17位	地域保健対策の充実	0.1256
18位	利便性の高い公共交通網の確立	0.1190
19位	良好な住まいづくりの推進	0.0673
20位	市民健康づくりの推進	0.0527
21位	リサイクル型社会の構築	0.0527
22位	青少年の健全育成	0.0322
23位	みどりと調和した水辺空間づくり	0.0147
24位	下水道の整備と管理	0.0126
25位	ゆとりある学校教育の創造	-0.0232
26位	骨格幹線道路網の整備	-0.0255
27位	魅力ある広域交流拠点の整備	-0.0520
28位	商業・サービス業の振興	-0.0997
29位	河川の整備	-0.1007
30位	みどりの保全と創造	-0.1015
31位	広域交流都市圏の形成	-0.1037
32位	中小企業の育成	-0.1039
33位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	-0.1165
34位	工業の振興	-0.1235
35位	ボランティア活動の促進	-0.1374
36位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	-0.1537
37位	相模川の保全と魅力づくり	-0.1561
38位	男女共同参画社会づくりの推進	-0.1651
39位	活力ある産業の振興	-0.2105
40位	魅力ある公園づくり	-0.2113
41位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	-0.2121
42位	都市農業の振興	-0.2239
43位	生涯学習の推進	-0.2262
44位	世界とともに生きる地域社会の実現	-0.2416
45位	文化的視点に立った行政の推進	-0.2553
46位	魅力ある都市景観の形成	-0.2699
47位	郷土意識づくりの推進	-0.3330
48位	輝き魅力ある都市の創造	-0.3467
49位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	-0.3579
50位	観光の振興と余暇対策の推進	-0.3668
51位	多彩な市民文化の振興	-0.4051

前回調査結果(H15年)		
順位	改善要望度	前回比
1位	0.5584	
3位	0.4243	
5位	0.4055	
6位	0.3320	
2位	0.4809	
7位	0.3155	
8位	0.2920	
10位	0.2352	
17位	0.1667	▲
4位	0.4189	▼
9位	0.2441	
12位	0.2147	
11位	0.2161	
14位	0.1759	
16位	0.1694	
13位	0.1829	
18位	0.1421	
20位	0.0977	
22位	0.0554	
26位	-0.0254	▲
19位	0.1049	
23位	0.0296	
27位	-0.0567	
25位	-0.0253	
15位	0.1748	▼
24位	0.0181	
33位	-0.1322	▲
32位	-0.1266	
28位	-0.0693	
30位	-0.1077	
37位	-0.1624	▲
21位	0.0830	▼
35位	-0.1528	
29位	-0.0908	▼
31位	-0.1098	
38位	-0.1875	
39位	-0.1924	
36位	-0.1572	
34位	-0.1432	▼
44位	-0.2862	
41位	-0.2262	
45位	-0.2890	
40位	-0.2165	
42位	-0.2398	
46位	-0.3013	
43位	-0.2735	
48位	-0.3391	
49位	-0.4075	
47位	-0.3324	
50位	-0.4189	
51位	-0.4687	

\* 改善要望度は小数点第5位で四捨五入して表してある

前回と同順位
1～4位アップ
1～4位ダウン
▲ 5位以上アップ
▼ 5位以上ダウン

## 4 基本属性別満足度及び重要度

### (1) 性別

性別でみた満足度及び重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下表のとおりである。

**満足度** 満足度では、男女とも「魅力ある公園づくり」が 1 位で、「自動車・自転車駐車対策の推進」が最下位である。男女の上位 10 施策は、7 施策が順位は異なるものの同施策が入っている。

**重要度** 重要度では、男女とも「市民医療の充実」が 1 位である。男女の上位 10 施策は、9 施策が同じであり、下位 10 施策についても、8 施策が同じである。

満足度			重要度	
性別	男性	女性	男性	女性
1位	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	市民医療の充実	市民医療の充実
2位	下水道の整備と管理	魅力ある都市景観の形成	安心して暮らせるまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造
3位	リサイクル型社会の構築	みどりの保全と創造	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	安心して暮らせるまちづくり
4位	郷土意識づくりの推進	下水道の整備と管理	災害に強いまちづくり	安全でゆとりある道路の整備
5位	市民健康づくりの推進	観光の振興と余暇対策の推進	安全でゆとりある道路の整備	災害に強いまちづくり
6位	観光の振興と余暇対策の推進	身近な生活圏のみどり・公園の整備	自動車・自転車駐車対策の推進	社会保険制度の充実
7位	河川の整備	相模川の保全と魅力づくり	いきいきとした高齢社会の創造	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現
8位	魅力ある都市景観の形成	市民健康づくりの推進	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進
9位	みどりの保全と創造	ボランティア活動の促進	障害者の自立支援と社会参加	子育て環境づくりの推進
10位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	リサイクル型社会の構築	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	障害者の自立支援と社会参加
42位	中小企業の育成	子育て環境づくりの推進	郷土意識づくりの推進	男女共同参画社会づくりの推進
43位	文化的視点に立った行政の推進	良好な住まいづくりの推進	生涯学習の推進	観光の振興と余暇対策の推進
44位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	都市農業の振興	工業の振興
45位	商業・サービス業の振興	社会保険制度の充実	観光の振興と余暇対策の推進	郷土意識づくりの推進
46位	地球環境の保全	安全でゆとりある道路の整備	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	世界とともに生きる地域社会の実現
47位	利便性の高い公共交通網の確立	ゆとりある学校教育の創造	世界とともに生きる地域社会の実現	活力ある産業の振興
48位	人権尊重のまちづくり	人権尊重のまちづくり	男女共同参画社会づくりの推進	文化的視点に立った行政の推進
49位	円滑な道路交通の確保	男女共同参画社会づくりの推進	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造
50位	ゆとりある学校教育の創造	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	多彩な市民文化の振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興

(2) 年齢別

年齢別でみた満足度及び重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下表のとおりである。

満足度 「魅力ある公園づくり」が 60 歳代を除くどの年齢でも 1 位である。「豊かな市民生活を実現する情報化の推進」は 20 歳代で 3 位と高いが、他の年代は上位 10 施策にはなく、年代的特徴がみられる。

「自動車・自転車駐車対策の推進」、「円滑な道路交通の確保」、「ゆとりある学校教育の創造」は、すべての年代で下位 10 施策に入っている。

**満足度**

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1位	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	下水道の整備と管理	魅力ある公園づくり
2位	観光の振興と余暇対策の推進	みどりの保全と創造	観光の振興と余暇対策の推進	魅力ある都市景観の形成	みどりの保全と創造	リサイクル型社会の構築
3位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	魅力ある都市景観の形成	下水道の整備と管理	市民健康づくりの推進	魅力ある公園づくり	下水道の整備と管理
4位	魅力ある都市景観の形成	観光の振興と余暇対策の推進	みどりと調和した水辺空間づくり	下水道の整備と管理	魅力ある都市景観の形成	みどりと調和した水辺空間づくり
5位	下水道の整備と管理	河川の整備	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	みどりの保全と創造	リサイクル型社会の構築	みどりの保全と創造
6位	ボランティア活動の促進	郷土意識づくりの推進	相模川の保全と魅力づくり	観光の振興と余暇対策の推進	市民健康づくりの推進	郷土意識づくりの推進
7位	相模川の保全と魅力づくり	身近な生活圏のみどり・公園の整備	みどりの保全と創造	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興	魅力ある都市景観の形成
8位	リサイクル型社会の構築	相模川の保全と魅力づくり	魅力ある都市景観の形成	身近な生活圏のみどり・公園の整備	相模川の保全と魅力づくり	市民健康づくりの推進
9位	市民健康づくりの推進	下水道の整備と管理	河川の整備	リサイクル型社会の構築	観光の振興と余暇対策の推進	輝き魅力ある都市の創造
10位	郷土意識づくりの推進	市民健康づくりの推進	リサイクル型社会の構築	郷土意識づくりの推進	災害に強いまちづくり	都市農業の振興

42位	いきいきとした高齢社会の創造	社会保険制度の充実	男女共同参画社会づくりの推進	市民主体のまちづくり	地域保健対策の充実	良好な住まいづくりの推進
43位	文化的視点に立った行政の推進	骨格幹線道路網の整備	良好な住まいづくりの推進	円滑な道路交通の確保	良好な住まいづくりの推進	文化的視点に立った行政の推進
44位	自動車・自転車駐車対策の推進	安全でゆとりある道路の整備	円滑な道路交通の確保	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	いきいきとした高齢社会の創造	多彩な市民文化の振興
45位	地球環境の保全	援護を要する人の自立援助	援護を要する人の自立援助	人権尊重のまちづくり	ゆとりある学校教育の創造	円滑な道路交通の確保
46位	利便性の高い公共交通網の確立	円滑な道路交通の確保	文化的視点に立った行政の推進	男女共同参画社会づくりの推進	商業・サービス業の振興	地球環境の保全
47位	子育て環境づくりの推進	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	自動車・自転車駐車対策の推進	社会保険制度の充実	円滑な道路交通の確保	ゆとりある学校教育の創造
48位	人権尊重のまちづくり	ゆとりある学校教育の創造	利便性の高い公共交通網の確立	安全でゆとりある道路の整備	中小企業の育成	商業・サービス業の振興
49位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	子育て環境づくりの推進	安全でゆとりある道路の整備	ゆとりある学校教育の創造	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	自動車・自転車駐車対策の推進
50位	円滑な道路交通の確保	自動車・自転車駐車対策の推進	人権尊重のまちづくり	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	男女共同参画社会づくりの推進	中小企業の育成
51位	ゆとりある学校教育の創造	利便性の高い公共交通網の確立	ゆとりある学校教育の創造	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	人権尊重のまちづくり

重要度 「市民医療の充実」が30歳代から50歳代で1位、「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」が60歳代、70歳以上で1位である。「安心して暮らせるまちづくり」、「災害に強いまちづくり」、「安全でゆとりある道路の整備」、「市民医療の充実」、「いきいきとした高齢社会の創造」は全ての年代で上位10施策に入っている。

対して「郷土意識づくりの推進」、「多彩な市民文化の振興」、「生涯スポーツ・レクリエーションの振興」、「文化的視点に立った行政の推進」はすべての年代で下位10施策に入っている。

**重要度**

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1位	安心して暮らせるまちづくり	市民医療の充実	市民医療の充実	市民医療の充実	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現
2位	災害に強いまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	いきいきとした高齢社会の創造	安全でゆとりある道路の整備	いきいきとした高齢社会の創造
3位	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	いきいきとした高齢社会の創造	災害に強いまちづくり	下水道の整備と管理	市民医療の充実
4位	市民医療の充実	子育て環境づくりの推進	安全でゆとりある道路の整備	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進	安心して暮らせるまちづくり
5位	子育て環境づくりの推進	災害に強いまちづくり	災害に強いまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	災害に強いまちづくり
6位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	社会保険制度の充実	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	市民医療の充実	下水道の整備と管理
7位	地球環境の保全	いきいきとした高齢社会の創造	自動車・自転車駐車対策の推進	安全でゆとりある道路の整備	市民主体のまちづくり	安全でゆとりある道路の整備
8位	障害者の自立支援と社会参加	援護を要する人の自立援助	リサイクル型社会の構築	自動車・自転車駐車対策の推進	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進
9位	みどりや調和した水辺空間づくり	自動車・自転車駐車対策の推進	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	障害者の自立支援と社会参加	災害に強いまちづくり	みどりや調和した水辺空間づくり
10位	いきいきとした高齢社会の創造	市民主体のまちづくり	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	いきいきとした高齢社会の創造	社会保険制度の充実

42位	世界とともに生きる地域社会の実現	生涯学習の推進	都市農業の振興	活力ある産業の振興	都市農業の振興	輝き魅力ある都市の創造
43位	中小企業の育成	郷土意識づくりの推進	中小企業の育成	郷土意識づくりの推進	商業・サービス業の振興	男女共同参画社会づくりの推進
44位	活力ある産業の振興	工業の振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	文化的視点に立った行政の推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	郷土意識づくりの推進
45位	都市農業の振興	文化的視点に立った行政の推進	郷土意識づくりの推進	世界とともに生きる地域社会の実現	世界とともに生きる地域社会の実現	豊かな市民生活を実現する情報化の推進
46位	ゆとりある学校教育の創造	男女共同参画社会づくりの推進	多彩な市民文化の振興	観光の振興と余暇対策の推進	郷土意識づくりの推進	ゆとりある学校教育の創造
47位	郷土意識づくりの推進	活力ある産業の振興	観光の振興と余暇対策の推進	多彩な市民文化の振興	中小企業の育成	中小企業の育成
48位	多彩な市民文化の振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	活力ある産業の振興	輝き魅力ある都市の創造	男女共同参画社会づくりの推進	文化的視点に立った行政の推進
49位	輝き魅力ある都市の創造	世界とともに生きる地域社会の実現	文化的視点に立った行政の推進	男女共同参画社会づくりの推進	観光の振興と余暇対策の推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
50位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	輝き魅力ある都市の創造	世界とともに生きる地域社会の実現	都市農業の振興	文化的視点に立った行政の推進	観光の振興と余暇対策の推進
51位	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興	輝き魅力ある都市の創造	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興

(3) 家族構成別

家族構成別にみた満足度及び重要度の評価点の上位及び下位 10 施策は下表のとおりである。

満足度 「魅力ある公園づくり」が高校生以下の子どもがいない親子世帯を除く家族構成で 1 位である。「魅力ある公園づくり」、「下水道の整備と管理」、「魅力ある都市景観の形成」はすべての家族構成で上位 10 施策に入っており、「みどりの保全と創造」はその他を除く家族構成で上位 10 施策に入っている。

対して「人権尊重のまちづくり」はすべての家族構成で、「自動車・自転車駐車対策の推進」、「ゆとりある学校教育の創造」は家族構成の 6 分類中 5 分類以上で下位 10 施策に入っている。「高校生以下の子どもがいない親子世帯」、「3 世代同居の世帯」では、「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」の評価が低い。

**満足度**

家族構成	単身世帯	夫婦のみの世帯	高校生以下の子どもがいる親子世帯	高校生以下の子どもがいない親子世帯	3世代同居の世帯	その他
1位	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり	下水道の整備と管理	魅力ある公園づくり	魅力ある公園づくり
2位	みどりの保全と創造	みどりの保全と創造	相模川の保全と魅力づくり	リサイクル型社会の構築	魅力ある都市景観の形成	下水道の整備と管理
3位	魅力ある都市景観の形成	下水道の整備と管理	魅力ある都市景観の形成	魅力ある公園づくり	みどりの保全と創造	みどりと調和した水辺空間づくり
4位	市民健康づくりの推進	魅力ある都市景観の形成	みどりの保全と創造	魅力ある都市景観の形成	観光の振興と余暇対策の推進	相模川の保全と魅力づくり
5位	市民主体のまちづくり	リサイクル型社会の構築	観光の振興と余暇対策の推進	観光の振興と余暇対策の推進	ボランティア活動の促進	リサイクル型社会の構築
6位	下水道の整備と管理	市民健康づくりの推進	郷土意識づくりの推進	市民健康づくりの推進	下水道の整備と管理	身近な生活圏のみどり・公園の整備
7位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	相模川の保全と魅力づくり	下水道の整備と管理	みどりの保全と創造	みどりと調和した水辺空間づくり	福祉文化の創造とバリアフリーの推進
8位	リサイクル型社会の構築	観光の振興と余暇対策の推進	市民健康づくりの推進	身近な生活圏のみどり・公園の整備	災害に強いまちづくり	郷土意識づくりの推進
9位	河川の整備	郷土意識づくりの推進	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	郷土意識づくりの推進	相模川の保全と魅力づくり	魅力ある都市景観の形成
10位	みどりと調和した水辺空間づくり	みどりと調和した水辺空間づくり	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	多彩な市民文化の振興	河川の整備	観光の振興と余暇対策の推進

42位	援護を要する人の自立援助	中小企業の育成	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	工業の振興	男女共同参画社会づくりの推進	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現
43位	商業・サービス業の振興	文化的視点に立った行政の推進	骨格幹線道路網の整備	安全でゆとりある道路の整備	人権尊重のまちづくり	援護を要する人の自立援助
44位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	商業・サービス業の振興	人権尊重のまちづくり	援護を要する人の自立援助	いきいきとした高齢社会の創造	生涯学習の推進
45位	文化的視点に立った行政の推進	援護を要する人の自立援助	社会保険制度の充実	男女共同参画社会づくりの推進	世界とともに生きる地域社会の実現	男女共同参画社会づくりの推進
46位	工業の振興	男女共同参画社会づくりの推進	自動車・自転車駐車対策の推進	人権尊重のまちづくり	中小企業の育成	中小企業の育成
47位	地球環境の保全	良好な住まいづくりの推進	安全でゆとりある道路の整備	社会保険制度の充実	安全でゆとりある道路の整備	円滑な道路交通の確保
48位	利便性の高い公共交通網の確立	ゆとりある学校教育の創造	円滑な道路交通の確保	いきいきとした高齢社会の創造	良好な住まいづくりの推進	人権尊重のまちづくり
49位	人権尊重のまちづくり	人権尊重のまちづくり	ゆとりある学校教育の創造	ゆとりある学校教育の創造	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進
50位	円滑な道路交通の確保	円滑な道路交通の確保	子育て環境づくりの推進	自動車・自転車駐車対策の推進	ゆとりある学校教育の創造	商業・サービス業の振興
51位	自動車・自転車駐車対策の推進	自動車・自転車駐車対策の推進	利便性の高い公共交通網の確立	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	ゆとりある学校教育の創造

重要度 「安心して暮らせるまちづくり」、「市民医療の充実」、「いきいきとした高齢社会の創造」、「災害に強いまちづくり」、「安全でゆとりある道路の整備」、「社会保障制度充実」の6施策は全ての家族構成で上位10施策に入っている。

対して、「多彩な市民文化の振興」、「文化的視点に立った行政の推進」、「生涯スポーツレクリエーションの振興」、「世界とともに生きる地域社会の実現」、「男女共同参画社会づくりの推進」の5施策は全ての家族構成で下位10施策に入っている。

**重要度**

家族構成	単身世帯	夫婦のみの世帯	高校生以下の子どもがいる親子世帯	高校生以下の子どもがいない親子世帯	3世代同居の世帯	その他
1位	安心して暮らせるまちづくり	市民医療の充実	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	市民医療の充実	市民医療の充実
2位	いきいきとした高齢社会の創造	いきいきとした高齢社会の創造	安心して暮らせるまちづくり	災害に強いまちづくり	安心して暮らせるまちづくり	安全でゆとりある道路の整備
3位	市民医療の充実	安心して暮らせるまちづくり	災害に強いまちづくり	市民医療の充実	いきいきとした高齢社会の創造	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現
4位	災害に強いまちづくり	災害に強いまちづくり	安全でゆとりある道路の整備	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	子育て環境づくりの推進	下水道の整備と管理
5位	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	子育て環境づくりの推進	安全でゆとりある道路の整備	安全でゆとりある道路の整備	災害に強いまちづくり
6位	自動車・自転車駐車対策の推進	障害者の自立支援と社会参加	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	いきいきとした高齢社会の創造	社会保険制度の充実	安心して暮らせるまちづくり
7位	下水道の整備と管理	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	社会保険制度の充実	自動車・自転車駐車対策の推進	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	いきいきとした高齢社会の創造
8位	リサイクル型社会の構築	子育て環境づくりの推進	市民健康づくりの推進	社会保険制度の充実	災害に強いまちづくり	自動車・自転車駐車対策の推進
9位	社会保険制度の充実	下水道の整備と管理	自動車・自転車駐車対策の推進	障害者の自立支援と社会参加	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	社会保険制度の充実
10位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	社会保険制度の充実	いきいきとした高齢社会の創造	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	障害者の自立支援と社会参加	みどりと調和した水辺空間づくり

42位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	工業の振興	都市農業の振興	ゆとりある学校教育の創造	中小企業の育成	郷土意識づくりの推進
43位	ゆとりある学校教育の創造	世界とともに生きる地域社会の実現	工業の振興	男女共同参画社会づくりの推進	都市農業の振興	世界とともに生きる地域社会の実現
44位	郷土意識づくりの推進	観光の振興と余暇対策の推進	男女共同参画社会づくりの推進	郷土意識づくりの推進	男女共同参画社会づくりの推進	男女共同参画社会づくりの推進
45位	男女共同参画社会づくりの推進	輝き魅力ある都市の創造	郷土意識づくりの推進	世界とともに生きる地域社会の実現	商業・サービス業の振興	輝き魅力ある都市の創造
46位	骨格幹線道路網の整備	男女共同参画社会づくりの推進	活力ある産業の振興	都市農業の振興	活力ある産業の振興	観光の振興と余暇対策の推進
47位	中小企業の育成	活力ある産業の振興	多彩な市民文化の振興	観光の振興と余暇対策の推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	文化的視点に立った行政の推進
48位	世界とともに生きる地域社会の実現	ゆとりある学校教育の創造	文化的視点に立った行政の推進	輝き魅力ある都市の創造	輝き魅力ある都市の創造	生涯学習の推進
49位	文化的視点に立った行政の推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	世界とともに生きる地域社会の実現	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	文化的視点に立った行政の推進	豊かな市民生活を実現する情報化の推進
50位	観光の振興と余暇対策の推進	文化的視点に立った行政の推進	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	文化的視点に立った行政の推進	多彩な市民文化の振興	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
51位	多彩な市民文化の振興	多彩な市民文化の振興	輝き魅力ある都市の創造	多彩な市民文化の振興	世界とともに生きる地域社会の実現	多彩な市民文化の振興